

「T C F D 提言に基づく情報開示」の一部訂正について

2022年 1 月 13 日

西日本旅客鉄道株式会社

2021年12月27日に公表いたしました「T C F D 提言に基づく情報開示」の記載内容の一部に訂正すべき事項がございましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、訂正箇所には赤色下線を付して表示しております。

記

【訂正箇所】

<添付資料5 ページ>

3. 戦略

(3) リスク等の定量的な影響想定

②移行リスクと物理的リスクの定量的な影響想定（財務インパクト）

(訂正前)

	項目	2030年の影響想定	
		4℃シナリオ	2℃シナリオ
移行リスク	炭素税賦課による税負担の増加	—	120億円／年
	再エネ拡大による電力価格高騰	—	100億円／年
	サプライヤーの環境コスト転嫁による資材価格の高騰	—	20億円／年
	項目	2050年の影響想定	
		4℃シナリオ	2℃シナリオ
物理的リスク	自然災害増加による設備被害額の増加	<u>60</u> 億円／年	30億円／年
	自然災害による運休増加による収入減	45億円／年	15億円／年

(訂正後)

	項目	2030年の影響想定	
		4℃シナリオ	2℃シナリオ
移行リスク	炭素税賦課による税負担の増加	—	120億円／年
	再エネ拡大による電力価格高騰	—	100億円／年
	サプライヤーの環境コスト転嫁による資材価格の高騰	—	20億円／年
	項目	2050年の影響想定	
		4℃シナリオ	2℃シナリオ
物理的リスク	自然災害増加による設備被害額の増加	<u>100</u> 億円／年	30億円／年
	自然災害による運休増加による収入減	45億円／年	15億円／年

以上